

原発性アルドステロン症サブタイプ別における耐糖能異常機序の違いに関する研究

2009年1月から2015年3月までに原発性アルドステロン症精査のために副腎静脈サンプリングを受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「原発性アルドステロン症サブタイプ別における耐糖能異常機序の違いに関する研究」という研究を行います。この研究は、2009年1月1日より2015年3月31日までに日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科にて、原発性アルドステロン症のために副腎静脈サンプリング検査を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：原発性アルドステロン症サブタイプ別における耐糖能異常機序の違いに関する研究

研究期間：2016年9月7日（倫理委員会承認日）～2018年9月6日

研究責任者：日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 福田いずみ、守屋綾子

(2) 研究の意義、目的について

原発性アルドステロン症は耐糖能異常を合併すると報告されています。原発性アルドステロン症には様々なサブタイプがありますが両側副腎過形成もしくは片側アルドステロン産生腫瘍が95%を占めるとされています。そのサブタイプ別に耐糖能異常の発症機序に違いがあるのかどうかを明らかにすることを目的とします。また、治療介入により耐糖能異常改善効果があるのかどうかを検討します。

(3) 研究の方法について

2009年1月1日より2015年03月31日までに日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科にて、副腎静脈サンプリングを受けられた患者さんの採血結果、ブドウ糖負荷試験などの結果を解析し、サブタイプ別における耐糖能異常の原因の違いについて検証します。

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 准教授 福田いずみ、医員 守屋綾子

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：医局 6724

メールアドレス：i-fukuda@nms.ac.jp